

大阪湾沿岸

海岸保全施設整備計画 22

ゾ ー ン 名	岬ゾーン	エ リ ア 特 性	環境保全・親しみエリア
海 岸 名	岬町	区 域	長松
海 岸 タ イ プ	直立堤防、砂浜	所 管	国土交通省（河川局）
設計高潮位（H.H.W.L）	T.P.+2.8m	波 高 （ H o ）	3.0m
代 表 堤 防 高	T.P.+4.70m	現 況 の 堤 防 高	T.P.+3.70m
現 況 の 施 設	堤防 694m、突堤 8 基		
海 岸 の 整 備 方 針	・防護機能の確保・環境の保全・魅力ある景観創出・海岸利用の促進		
海 岸 の 目 標	海 岸 の 防 護	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高潮対策として堤防の改良・高上げを行い防護機能を確保する。</li> <li>・侵食に対する長期的な保全対策を講じる。</li> <li>・環境や利用面に配慮した面的防護方式の施設づくりを進める。</li> </ul>	
	環 境 の 整 備 と 保 全	<ul style="list-style-type: none"> <li>・藻場など貴重な自然環境の保全に配慮した海岸づくりに努める。</li> <li>・貴重な生態系の保全に努める。</li> <li>・自然海浜保全地区と一体として、良好な景観の保全・創出に努める。</li> </ul>	
	公 衆 の 適 正 な 利 用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の行事や活動などに利用できる海岸づくりを進める。</li> <li>・海の体験や自然観察、環境学習などができる海岸づくりを進める。</li> <li>・多くの人達が海辺と親しむことができるよう、安全で快適なアクセス路の確保やバリアフリー化を進める。</li> </ul>	
整 備 の 必 要 性	堤防の天端高が不足しているため、高潮などの防護機能を確保するとともに、隣接する自然海岸と調和のとれた海岸づくりを行い、豊かな自然の保全に努め、多くの人達が海辺と親しむことのできる海岸づくりを行うことが必要である。		
整 備 計 画 の 概 要	<p>天端高の不足箇所について堤防の改良を行うとともに、潜堤、養浜を行い長期的な侵食防止にも配慮する。また、整備にあたっては生物の生息の場の確保、海岸景観の向上、海辺へのアクセス性と親水性向上に配慮するものとする。</p> <p>(1) 整備海岸延長 : 694m</p> <p>(2) 整備内容 : 堤防（改良） 潜堤、養浜</p>		
住 民 意 見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生物の生息地である自然海岸の保全</li> <li>・周辺環境、景観と一体感のある海岸整備</li> </ul>		
期 待 さ れ る 効 果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・堤防等の改良により、高潮・侵食などから背後地の安全性の向上が図られる。</li> <li>・海岸景観の向上が図られる。</li> <li>・多くの人達が海に親しむことができる場が創出され、また地域の活性化が図られる。</li> <li>・安全で快適なアクセス路の確保やバリアフリー化により、海への親しみが増す。</li> </ul>		
海 岸 管 理 に お け る 配 慮 事 項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海岸保全施設の適切な維持管理や、高潮や津波などによる災害時の対応などソフト面の対策強化の推進</li> <li>・ゴミなどの不法投棄、汚損などの防止対策の推進</li> <li>・地域との協力による環境維持の推進</li> <li>・海岸利用者のためのマナー向上のための啓発活動の推進</li> <li>・海岸利用のルールづくりの推進</li> <li>・海岸愛護、ボランティア活動の支援</li> </ul>		

【現況写真】



位置図



【平面図】

<凡 例>

- 海岸保全施設の新設に関する工事を施工しようとする区域
- 既設の海岸保全施設の存する区域
- 既設の海岸保全施設の改良に関する工事を施工しようとする区域

